

製品安全データシート

作成日：2013 年 11 月 08 日

改訂日：2025 年 01 月 08 日

確認日：2025 年 01 月 08 日

1. 化学品及び会社情報

製品名

[構成品名]

HISCL M2BPGi 試薬

[HISCL M2BPGi R1 試薬、HISCL M2BPGi R2 試薬、
HISCL M2BPGi R3 試薬]

他の特定手段

供給者の会社名称、住所及び電話番号

シスメックス株式会社

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 5 番 1 号

シスメックス株式会社 テクノパーク

〒651 2271 神戸市西区高塚台 4 丁目 4 番地の 4

TEL：(078) 991—1911

TEL：(078) 991—1911

緊急連絡電話番号

推奨用途

臨床検査測定用

使用上の制限

推奨用途以外への使用は禁止する

本製品安全データシートの記載は、第 9 項を除き構成試薬全てについて同じです。

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

物理化学的危険性

区分に該当しない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）区分外

環境に対する有害性

区分に該当しない

GHS ラベル要素

絵表示

該当しない

注意喚起語

該当しない

危険有害性情報

該当しない

注意書き

安全対策

該当しない

応急措置

該当しない

保管

該当しない

廃棄

該当しない

GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない

アジ化ナトリウムは鉛・銅などの金属と反応して爆発性の化合物を生成する危険性があります。

他の有害危険性

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物（水溶液）

PRTR 法及び労働安全衛生法の対象物質は含んでいません。本品にはアジ化ナトリウムが含まれていますが、

成分の化学名 濃度又は濃度範囲 CAS 番号 化審法 官報整理番号 安衛法 官報整理番号	法的には毒物として取扱われません。成分内容はキット中の添付文書をご覧ください。 アジ化ナトリウム $\leq 0.1\% \text{ W/W}$ 26628-22-8 情報なし 情報なし
4. 応急措置	
必要な応急処置の説明 吸入した場合 皮膚に付着した場合 眼に入った場合 飲み込んだ場合 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 応急措置をする者の保護に必要な注意事項	必要なら医師の診断を受ける。 接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。 清浄な流水で、十分に洗眼し、必要なら眼科医の診断を受ける。 水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。 情報なし 特に必要ない
5. 火災時の措置	
適切な消火剤 使ってはならない消火剤 火災時の特有の危険有害性 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	水、粉末、泡、炭酸ガス なし 情報なし なし
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材 二次災害の防止策	水拭き後、消毒用アルコールまたは次亜塩素酸ナトリウム液等で拭き取る。人体への措置は特に必要ない。 情報なし 吸収材を使用する。水で希釈してもよい。 情報なし
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い 安全取扱注意事項 衛生対策 保管 安全な保管条件 安全な容器包装材料	眼や皮膚との接触を避けること。適切な保護具を着用すること。 情報なし 冷所（2～8℃）で密栓して保管する（凍結禁止） 情報なし
8. ばく露防止及び保護措置	
許容濃度等 日本産業衛生学会 A C G I H	情報なし 情報なし

設備対策	特に必要ない
保護具	
呼吸用保護具	特に必要ない
手・皮膚の保護具	保護手袋、保護衣など
眼、顔面の保護具	保護眼鏡
特別な注意事項	情報なし

9.物理的及び化学的性質

	[HISCL M2BPGi R1 試薬]	[HISCL M2BPGi R2 試薬]	[HISCL M2BPGi R3 試薬]
物理状態	液体	懸濁液	液体
色	無色～淡黄白色 澄明	褐色	無色～淡黄白色 澄明
臭い	無臭	無臭	無臭
融点／凝固点	データなし	データなし	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし	データなし	データなし
可燃性	データなし	データなし	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし	データなし	データなし
引火点	データなし	データなし	データなし
自然発火点	データなし	データなし	データなし
分解温度	データなし	データなし	データなし
pH	7.5	6.5	6.5
動粘性率	データなし	データなし	データなし
溶解度	水に易溶	水に易溶	水に易溶
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし	データなし	データなし
蒸気圧	データなし	データなし	データなし
密度及び／又は相対密度	約 1.0	約 1.0	約 1.0
相対ガス密度	データなし	データなし	データなし
粒子特性	データなし	データなし	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし	データなし	データなし

10.安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	通常の手扱いで安定。試薬としての安定性は添付文書をお読みください。
危険有害反応可能性	アジ化ナトリウムは鉛・銅などの金属と反応して爆発性の化合物を生成する危険性があります。
避けるべき条件	金属、鉛、銅との長時間の接触。
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	
------	--

経口 経皮 吸入 皮膚腐食性／刺激性 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 呼吸器感作性又は皮膚感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 誤えん有害性 その他の情報	NaN ₃ 純物質として：ラット／経口 LD ₅₀ 27 mg/kg データ不足のため分類できない データ不足のため分類できない データ不足のため分類できない データ不足のため分類できない データ不足のため分類できない データ不足のため分類できない データ不足のため分類できない データ不足のため分類できない データ不足のため分類できない データ不足のため分類できない 情報なし
12. 環境影響情報	
生態毒性 水生環境有害性、短期(急性) 水生環境有害性、長期(慢性) 残留性・分解性 生態蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性 その他の有害性	情報なし 情報なし 情報なし 情報なし 情報なし 情報なし 情報なし
13. 廃棄上の注意	
化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している 汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい 廃棄、又はリサイクルに関する情報 残余廃棄物 付着している汚染容器及び包装	本品単体の場合、大量の水と共に流してください。 行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃 棄物処理法に従って適切に処理してください。
14. 輸送上の注意	
国際規制 航空規制情報（ICAO/IATA） 国連番号 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 容器等級 海上規制情報（IMO） 国連番号 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 容器等級	輸送危険物には該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 輸送危険物には該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない

海洋汚染物質 MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによる ばら積み輸送される液体物質 国内規制 航空規制情報 海上規制情報 陸上規制情報 輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	情報なし 情報なし 輸送危険物には該当しない 輸送危険物には該当しない 輸送危険物には該当しない 容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下、 損傷を来さず、横倒しないよう積み込み、荷崩れ防止 を確実に行ってください。
15. 適用法令	
薬機法 安衛法 化管法 毒劇法 化審法 水質汚濁防止法 航空法 船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則) 消防法 スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	体外診断用医薬品 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない
16. その他の情報	
その他の情報 略語	本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最 善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを 保証するものではありません。本品の適正に関する決 定は使用者の責任において行ってください。 ACGIH：アメリカ合衆国産業衛生専門官会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists) TWA：許容濃度(Time-Weighted Average) ICAO：国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization) IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association) IMO：国際海事機関(International Maritime Organization) IBC コード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk) 薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全 性の確保等に関する法律 安衛法：労働安全衛生法 化管法：化学物質排出把握管理促進法

データの主要な文献参照と出典

毒劇法：毒物及び劇物取締法

化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

NITE：独立行政法人製品評価技術基盤機構 (National Institute of Technology and Evaluation)

NITE GHS 分類公表データ

EU CLP Regulation, AnnexVI